

仕様書

件名	映像射撃シミュレーターの借入れ				
事業担当	所属名	警察本部教養課		電話	045-211-1212 内線(2713)
経理担当	所属名	警察本部会計課		電話	045-211-1212 内線(2246)
借入期間	平成31年1月1日から平成35年12月31日まで(60ヶ月)				
納入期限	<input checked="" type="checkbox"/> 一括納品 平成30年12月26日		<input type="checkbox"/> 分割納品 ① 平成 年 月 日 数量() ② 平成 年 月 日 数量()		
	納入場所	<input checked="" type="checkbox"/> 1箇所 名称(警察本部教養課)		所在地(横浜市中区海岸通2-4)	
設置作業等	<input type="checkbox"/> 配送あり 箇所				
	<input checked="" type="checkbox"/> あり 作業の内容(別添「映像射撃シミュレーター仕様書」のとおり)				
<input type="checkbox"/> なし					

借入物品

品名	規格	数量	単位	備考
本体装置 (プロジェクター)	別添「映像射撃シミュレーター仕様書」のとおり	2	式	
操作用コンピューター	別添「映像射撃シミュレーター仕様書」のとおり	2	式	
スクリーン	別添「映像射撃シミュレーター仕様書」のとおり	2	式	
録画装置	別添「映像射撃シミュレーター仕様書」のとおり	2	式	
レーザー弾	別添「映像射撃シミュレーター仕様書」のとおり	30	発	
収納ケース	別添「映像射撃シミュレーター仕様書」のとおり	4	式	

参考機種

品名	型番	備考
MovieShooterAir映像射撃シミュレーター RT-2700 株式会社野村総合研究所製		仕様を満たす機種を参考に記載しています。該当機種以外であっても仕様を満たしていれば構いませんが、入札前に事業担当課まで確認の連絡をお願いします。

特記事項

○自動車を使用して物品等を配送する場合は、低公害車(神奈川県庁内グリーン配送実施指針2(4)に規定する「低公害車」をいう。)の使用及びエコドライブ(同指針2(5)に規定する「エコドライブ」をいう。)を実施しなければならない。 ○物品は新品を納品すること。 ○落札者は速やかに警察本部会計課に落札決定日付の入札内訳書を提出すること。

※落札者は、すみやかに事業担当課(警察本部教養課)に連絡をしてください。

神奈川県知事
黒岩 祐治 殿

平成 年 月 日

所在地
商 号
代表者職・氏名

Ⓜ

入 札 内 訳 書

件名： 映像射撃シミュレーターの借入れ

品名	型 式	賃貸借料/式 (月 額)	保守料/式 (月 額)	合計/式 (月 額)	数 量	合 計 (月 額)
映像射撃シミュレーター					2式	

(税込)

月額合計(税込)

円 × 60ヶ月 =

契約希望金額(税込)

円

契約希望金額(税込)

円 × 100/108 =

入 札 金 額

円

別添

映像射撃シミュレーター仕様書

1 装置の概要

本装置は、プロジェクターからスクリーンに投影する動画訓練映像（以下「訓練映像」という。）に対し、レーザー弾を使用し、射撃のタイミング、正確性等の訓練を行う可搬式の映像射撃訓練シミュレーターであるものとする。また、訓練映像へ着弾した位置（以下「着弾位置」という。）を検出し着弾位置及び訓練映像の内容により、警察庁監修のシナリオに想定された訓練映像の分岐ができるものとする。

2 機器の構成（一式）

- | | |
|-------------------|----|
| (1) 本体装置（プロジェクター） | 2式 |
| (2) 操作用コンピューター | 2式 |
- ※警察庁監修による訓練映像133シナリオをインストールすること。なお、今後新しいシナリオが作成された場合はインストールすること。
- 内訳・平成8年度版警察庁監修シナリオ（画面4：3）58想定
- ・平成15年度版警察庁監修シナリオ（画面4：3）57想定
 - ・平成18年度版警察庁監修シナリオ（画面16：9）15想定
 - ・平成25年度版警察庁監修シナリオ（画面16：9）3想定
- | | |
|------------------------------------|------------|
| (3) スクリーン | 2式 |
| (4) 録画装置 | 2式 |
| (5) レーザー弾 | 15発（1式当たり） |
| (6) 収納ケース（本体装置、操作用コンピューター及びスクリーン用） | 各2式 |

3 機能

- (1) スクリーンに訓練映像を投影し、その訓練映像に対しレーザー弾を使用した射撃訓練が可能であること。
- (2) 指定した訓練映像のシナリオを再生、一時停止、停止、早送り、巻き戻しが可能なこと。
- (3) レーザー弾については38口径回転式拳銃の弾倉に装填出来るものであること。
- (4) 訓練時に使用する拳銃（38口径回転式拳銃）には補助コード・その他突起物をつけず、拳銃をホルスターに納めた状態から訓練が行えること。
- (5) 訓練映像上の着弾位置を検出し、その位置を瞬時に訓練映像上に表示でき、着弾位置の目視確認が行えること。また、訓練映像上に表示される着弾位置については、レーザー弾の発光による着弾位置を金属弾が空気抵抗を受ける実弾射撃での着弾位置に補正して表示すること。
- (6) レーザー弾の発射時に本体装置に内蔵されたスピーカーから瞬時に拳銃の発砲音を発生さ

せること。

- (7) レーザー弾が投影された訓練映像中の犯人に命中した場合とはずれた場合を機器が自動判定し、その結果によって訓練映像を予め想定されたシナリオ通りに分岐すること。
- (8) 予め訓練映像内に設定されている射撃許可時期となったときから実際に射撃するまでの時間（射撃反応時間）を測定することができること。
- (9) 訓練映像は着弾位置の表示と同期して録画可能であり、想定されたシナリオが終了した後に、訓練結果として訓練映像及び着弾位置の表示が投影可能であること。また訓練者の訓練状況を訓練映像及び着弾位置の表示と同期して録画可能であること。
なお、訓練結果の検証のため、訓練者の映像を録画した訓練映像、着弾位置の表示と同時に再生、早送り、巻き戻し投影可能であること。
- (10) 訓練終了後、レーザー弾が着弾した瞬間の訓練映像を、着弾位置の表示とともに、静止画としてスクリーンに投影出来ること。
- (11) 装置は可搬式であって、搬送、組み立て、訓練の実施が容易に行え、任意の室内での訓練が可能なものであること。

4 機器の仕様及び数量

別紙「機器の仕様」のとおり

5 保守の仕様

- (1) 年1回、指定する時期に定期点検を行うこと。
- (2) 賃貸借期間中に障害（天災及び発注者による故意又は重大な過失が起因するものを除く。）が発生した時は、無償でその補修を行うこと。
- (3) 定期点検及び修理等により物件の使用ができない時は、必要に応じて代替機を用意すること。
- (4) 定期点検及び修理に要する一切の費用は保守料に含むものとする。（プロジェクターランプ、レーザー弾、レーザー弾電池、スイッチユニット、ユニットも含む。）

6 その他

- (1) 納品時に発注者と一緒に動作確認を行い、併せて操作方法を説明すること。
- (2) 受注者は当該機器及び付属品に対し、受注者所定の様式により、この所有に属する旨の標識を付するものとする。標識には受注者名、連絡先、賃貸借期間を明記すること。
- (3) 納品に要する経費及び賃貸借期間満了時の撤去費用は受注者が負担するものとする。

機器の仕様

1 本体装置(プロジェクター)

仕様の内容	光束	3,000ANSIルーメン以上	
	投影寸法	最大100インチ以上	
	アスペクト比	約16:9	
	解像度	1,920×1,080ドット以上	
	色再現性	フルカラー1,677万色以上	
	レンズ	手動フォーカスレンズ f=4.42mm~4.78mm相当 F=2.71以下	
	投影距離	スクリーンからプロジェクター端部までが1m以内の投影を可能とすること。	
	音響出力	5W以上	
	着弾位置検出カメラ	撮影素子	1/3インチCMOS相当以上
		撮影方式	プログレッシブスキャン
		レンズ	CSマウント単焦点レンズ
	着弾位置検出精度	±10mm以下(スクリーンから約1m位置に設置時)	
	使用電源	AC100V 50Hz/60Hz	
	環境条件	温度5℃~35℃、湿度30%~80%、電圧変動率±10%以内で誤動作・故障を生じないこと。	
外形寸法	W550mm×H300mm×D750mm以下		
重量	専用のケースを含んだ総重量を25kg以下とすること。		

2 操作用コンピューター

仕様の内容	本体	ノート型パソコン若しくはタブレット端末
	基本OS	Apple ios/Android (日本語版)以降 又は同等品
	外形寸法	W400mm×H50mm×D300mm以下
	重量	専用のケースを含んだ総重量を10kg以下とすること。
	CPU	Apple A5/CortexA9相当 以上 又は同等品
	メインメモリ	16GB以上内蔵
	ディスプレイ	色再現性フルカラー1,677万色以上表示、解像度1,920×1,080ドット以上の表示モードを有すること。
	補助記憶装置	HDD(内蔵型 500GB以上)
	入力装置	キーボード(JIS配列日本語キーボード)を有すること 又は同等品 ポインティングデバイスを有すること。
	バッテリー	AC電源なしに2時間以上(JEITAバッテリー動作時間測定法(Ver1.0)準拠)の連続使用が可能なこと。
	ソフトウェア	警察庁監修による訓練映像133シナリオをインストールすること。
	使用電源	AC100V 50Hz/60Hz
	環境条件	温度5℃~35℃、湿度30%~80%、電圧変動率±10%以内で誤動作・故障を生じないこと。
	その他	1 DVDの再生が可能であること。 2 訓練の開始、訓練者の撮影等の訓練に必要な機能については操作用コンピューターから制御出来るものであること。 3 本体装置及び訓練者撮影装置について、その性能を損なうことなく適正に制御できるものであること。 4 本体装置及び訓練者撮影装置とは有線接続すること。

3 スクリーン

仕様の内容	本体	1 100インチワイドスクリーン
		2 巻き取り可搬式で、搬送及び組み立てが容易であること。
		3 設置に際し、壁面が不要(自立可能)であること。
	外形寸法	設置時:W2500mm×H2500mm×D1500mm以下 収納時:W2500mm×H500mm×D500mm以下
重量	専用のケースを含んだ総重量を15kg以下とすること。	

4 録画装置

仕様の内容	1 録画カメラ	
	撮影素子	CMOS 300万画素程度
	映像出力	NTSC信号
	解像度	640×480ドット以上
	レンズ	フォーカス3.5～8mm相当、F=2.71以下
	外形寸法	W150mm×H200mm×D200mm以下
	その他	1 三脚等で自立するか、スクリーンに固定出来るものであること。 2 訓練者の訓練状況を録画し、スクリーンに訓練映像とともに再生投影出来ること。 3 訓練者の訓練状況の撮影及び録画した動画の再生については操作用コンピューターから制御出来ること。
	2 録音マイク	
	録音感度	-45dB±4dB 程度 ステレオ内蔵マイク
	外形寸法	W100mm×H200mm×D100mm以下
	その他	1 スタンド等で自立するか録画カメラか本体装置に固定出来るものであること。 2 訓練者の訓練状況の音声を録音し、スクリーンに訓練映像音声とともに再生出力出来ること。 3 訓練者の訓練状況の音声の録音及びその再生出力については操作用コンピューターから制御出来ること。 4 録画カメラに同程度の機能のマイクが内蔵する場合は、それでも可とする。
	重量	録画カメラ、録音マイク及び付属品を含んだ総重量を1kg以下とすること。

5 レーザー弾

仕様の内容	適用銃	38口径回転式拳銃の弾倉に装填し、発光させることが可能なこと。
	外寸・質量	直径11mm以下、長さ40mm以下・10g以下
	レーザークラス	3R又は3B
	電池寿命	交換なしで約500発の発射が可能であること。
	その他	1 拳銃の弾倉への装填に際し、補助コードその他突起物を付けず、拳銃をホルスターに納めた状態からの訓練が行えること。 2 本体、スイッチ部は撃鉄の衝撃に耐えられるものであること。

6 収納ケース(本体装置、操作用コンピューター及びスクリーン用)

仕様の内容	機能	1 搬送等による衝撃から機器一式を保護するものであること。
		2 搬送が容易に行えるものであること。
	重量	上記1、2、3に表記した総重量の規定を満たすこと。

7 取扱説明書

仕様の内容	その他	機器に関する取扱説明書を、日本語で1式につき1冊添付すること。
-------	-----	---------------------------------